



平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月12日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6095 URL http://medpeer.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石見 陽
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)山中 篤史 (TEL)03(6447)7961
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	340	—	126	—	126	—	70	—
26年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	8.37	7.83
26年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成26年9月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成26年9月期第1四半期の数値及び平成27年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,327	1,130	84.9
26年9月期	1,287	1,056	82.0

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 1,130 百万円 26年9月期 1,056 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	51.3	300	13.3	300	22.4	167	11.4	19.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年9月期1Q	8,411,000株	26年9月期	8,411,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

27年9月期1Q	一株	26年9月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年9月期1Q	8,411,000株	26年9月期1Q	一株
----------	------------	----------	----

- (注) 1. 当社は、平成26年9月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。
2. 当社は平成26年3月2日付で普通株式1株につき100株、平成26年10月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円安に伴う原材料・燃料コストの上昇、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動など懸念材料はあるものの、政府による規制・制度改革などの成長戦略の推進により、緩やかながら回復の兆しが見えてまいりました。

当社事業の主要顧客が属する医薬品業界においては、薬価マイナス改定やジェネリック医薬品の使用促進など、医療費の抑制が推し進められるとともに、新薬創出の難易度が高まる中、国内外の製薬企業の収益環境は厳しい状況となることが予想されております。また、製薬企業から医師への金銭授受に関する透明性を確保する動きが活発化し、製薬企業の営業・マーケティング活動における透明性と生産性の向上が重要視されております。

そのため、製薬企業における医薬品の情報提供手法に大きな変化が生じることが予想され、ICT (Information and Communication Technology)を利用した 営業・マーケティング活動に関するサービスには、高いニーズがあります。

このような環境の中、当社は製薬企業が抱える営業・マーケティング活動、特に自社医薬品にかかる情報提供と臨床現場からの情報収集の課題解決を事業機会と捉え、積極的に医師会員の獲得及び製薬企業に向けての営業を進めてまいりました。特に、医師集合知サービスのうち、「薬剤評価掲示板」及び「Meet the Experts」を利用したマーケティング支援を中心として、製薬企業を中心とした顧客ニーズをとらえたサービス開発を行った結果、新規顧客の獲得、既存顧客への各サービスの一層の浸透により、広告掲載数が順調に推移いたしました。医師会員の獲得においても、一人でも多くの医師に対して臨床活動に有益な情報を提供すべく、コンテンツ開発に注力した結果、当第1四半期累計期間において会員は約3千人増加し、会員数は約7.4万人に達しました。今後も、当社のミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと。)」の実現に注力していく方針であります。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高340,620千円、営業利益126,964千円、経常利益126,439千円、四半期純利益70,397千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べて39,248千円増加し、1,327,123千円となりました。これは受取手形及び売掛金77,780千円、有形固定資産60,160千円の増加があったものの、現金及び預金84,703千円の減少を主要因とするものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて34,393千円減少し、196,926千円となりました。これは資産除去債務14,988千円の増加があったものの、未払法人税等46,391千円の減少を主要因とするものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べて73,642千円増加し、1,130,197千円となりました。これは四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の額が70,397千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	951,483	866,780
受取手形及び売掛金	245,097	322,877
その他	32,933	18,971
貸倒引当金	△44	△58
流動資産合計	1,229,469	1,208,570
固定資産		
有形固定資産	4,339	64,500
無形固定資産	50	38
投資その他の資産	54,014	54,014
固定資産合計	58,405	118,553
資産合計	1,287,875	1,327,123
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	81,926	35,534
賞与引当金	3,140	2,643
ポイント引当金	44,014	41,880
その他	102,238	101,879
流動負債合計	231,320	181,938
固定負債		
資産除去債務	—	14,988
固定負債合計	—	14,988
負債合計	231,320	196,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,255	493,255
資本剰余金	483,255	483,255
利益剰余金	80,043	150,441
株主資本合計	1,056,554	1,126,952
新株予約権	—	3,245
純資産合計	1,056,554	1,130,197
負債純資産合計	1,287,875	1,327,123

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	340,620
売上原価	33,747
売上総利益	306,873
販売費及び一般管理費	179,909
営業利益	126,964
営業外収益	
消費税差益	62
営業外収益合計	62
営業外費用	
株式交付費	250
為替差損	336
営業外費用合計	587
経常利益	126,439
特別損失	
本社移転費用	15,236
特別損失合計	15,236
税引前四半期純利益	111,202
法人税、住民税及び事業税	34,500
法人税等調整額	6,304
法人税等合計	40,804
四半期純利益	70,397

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年1月15日開催の取締役会において、株式会社日経B Pとの間で事業譲渡契約を締結することを決議し、同日付で事業譲渡契約を締結いたしました。

(1) 事業譲受先の概要

- ①名称 株式会社日経B P
- ②代表者の氏名 長田 公平
- ③本店所在地 東京都港区白金一丁目17番3号
- ④資本金の額 400百万円
- ⑤事業の内容 出版事業

(2) 事業譲受の目的

当社は、平成19年に医師向けコミュニティサイト「MedPeer」のサービス提供を開始し、平成21年より、株式会社日経B Pが提供する医師・医療従事者のための総合医療情報サイト「日経メディカル Online」と共同で運営して参りました。

この度、今後の「MedPeer」の方向性について両社で検討した結果、2社の共同運営よりもメドピア単独での運営のほうが意思決定をスピードアップさせ、サービスを効率化できるという点で合意し、事業を譲り受けることを決定いたしました。

(3) 譲り受ける事業の内容

株式会社日経B Pと平成25年5月31日に締結した「業務提携契約書」に基づき株式会社日経B P及び当社が共同で行う医師向けインターネット掲示板事業のうち、株式会社日経B Pに帰属する事業

(4) 譲り受ける資産及び譲受価額

のれん 170百万円

(5) 譲り受けの時期

平成27年2月28日